



何が最近
若返った
気がするの~

ベスト

番外編

介護の暮らし応援

発行/ベストケアグループ

第一回 俳句まつり 結果発表

先日開催された、ベストケアの俳句まつりには、478句のご応募いただき、ありがとうございました。多くの句誌の選者を務められる八木健先生による厳正なる審査と、利用者様とスタッフの投票の結果、最優秀はデイスマニの山本令子さんの句に決定しました。第2回に向けて、日頃から一句ひねって脳を活性化しましょう！

最優秀賞

山本
令子様



デイサービスセンターしまなみ

山本
令子

秋時雨 漱石を読む
ひとりかな
かなか
ひとりかな

ハイアート 八木健

審査員講評

時雨は冬の季語です。秋時雨は冬ほど暗さはないが外を出歩くより読書でもしたほうがいい。人の心情の深さを描いた漱石の小説を読むにはうってつけである。そして「ひとりかな」で結んでいる。この句のポイントは「かな」の切字をつけた「ひとり」にある。ひとりは「寂しいもの」というのは観念である。「ひとり」の充実がここにある。ひとりを楽しむ心のゆとりである。

お題 秋



作者喜びの声

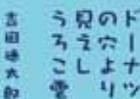
この歳になって表彰されることは夢にも思わないことで、大変嬉しいと思います。家族に見せたところ、皆が集まりお祝いをしてくれました。

優秀賞

デイサービスセンターしまなみ

吉田
徳太郎様

ドーナツの穴より見えし
うろこ雲



吉田徳太郎

審査員講評

俳句は作者のこころを記録する便利なものです。そしてその風景も記録されます。ドーナツを食べる。手でつまんで穴がまんまるだと想つてかざして見た。穴の間にうろこ雲が見えた。可笑しい。それだけのことが心静かな日常が記録されている。俳句はこのように特別なことを書かなくてもふふふと可笑しく想つたことを書いてよろしいのです。

優秀賞

デイサービスセンター 山越
齊藤光 様



審査員講評

審査員講評

俳句には二種類の作り方がある「取り合わせ」と「一物仕立て」である。この句は「取り合わせ」である。台風は秋の季語。台風の情報は断続的にしかも同じようなことを伝えている。偏頭痛も台風情報に似て断続的にやってくる。取り合わせの句は表面的には関係ないが、地下でなにか共通したつながりを持つのである。台風情報も偏頭痛も不愉快なものである。それも共通点なのだ。

作者喜びの声

昔俳句サークルで少し俳句をいました。八木先生に選んでいただけてうれしいです。次の書道展もがんばります！

審査員・八木健先生総評

佳作以上の句はどこにだしても恥ずかしくはない作品です。入選できなかった句は俳句の基本を誤っているものが多く見られました。たとえば、「季語はひとつだけ使うものだ」ということ、「ふたつ以上使ってもいいが同じ季節であること」「中心になる季語が明確であること」などです。俳句は作者の心の記録帳です。過去を思い出してつくればいくらでもできます。

八木健先生プロフィール

昭和15年 静岡県生まれ 愛媛県在住

■経歴

日本大学芸術学部放送学科卒業
NHKアナウンサーとして39年間勤務
この間にB-S俳句王国 司会 10年
NHK文化センター話し方講師 7年

■現在

月刊俳句総合誌「俳壇」選者

月刊川柳総合誌「川柳マガジン」選者

日本農業新聞「俳壇」選者

愛媛新聞月刊アクリート「川柳アート」選者
愛媛大学非常勤講師「俳句学」
愛媛医療専門大学非常勤講師「人間と文学」

NHK文化センター横浜ランドマーク俳句講師
NHK文化センター松山 ハイアート講師

089-998-3080

(ベストケア株式会社/森)

本社 / 松山市中村2丁目7-33

ベストケア

検索

ホームページ <http://www.best-care.jp/>

Eメール info@best-care.jp



目指すのは『心を大切にする介護』
ベストケアグループ

第一回 能句まつり 結果発表

お題 秋

山田社長賞

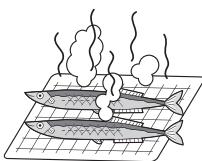
三嶋専務賞

審査員特別賞



作者喜びの声

皆さんのおかげで、立派な賞をいただけて嬉しいです！



老夫婦一尾の秋刀魚わけて食べ
ケアフイットしまなみ 越智 正子様



作者喜びの声

三嶋様より賞を戴きありがとうございます。
今は亡き両親に報告いたしました。



秋の空故郷しのじ手を含す
デイサービスセンター 蒲田 三塚 悟様



作者喜びの声

主人が亡くなつたときに咲いた萩の花をもとに作った句です。生まれて初めてもらつた賞で、うれしそうでした。

萩の花咲いて夫亡く秋の風

ベストケア訪問介護事業所 長野 美和子様

秀逸



秋の月

デイサービスセンター 東予 川又 洋様

杖先にころがつている
秋の蟬

デイサービスセンター 丹原 杉谷 進吾様

秋の夜や縛れて解けぬ
絹の糸

デイサービスセンター 山越 忽那 久仁子様

送迎の車見送る赤とんぼ
ケアフイット 石井 大除 忠昭様

近藤 潔様

リハビリを励ます様に
赤とんぼ

ケアフイット 石井 大除 忠昭様

思い出ぬ言葉もどかし
老の秋

デイサービスセンター 蒲田 宮崎 政子様

ほうきぐも
秋を知らせにきたんだね
デイサービスセンター 王塙 大越智 のぶゑ様

野良帰り吾が影を踏み
秋の月

デイサービスセンター 王塙 大越智 のぶゑ様

秋の空月をながめて目に涙
デイサービスセンター 安佐南 的場 克子様

秋風を全身に受け
ペダルこぐ

デイサービスセンター 丹原 中路 清子様

猛暑日を届けて帰った
鰯雲

デイサービスセンター 丹原 近藤 博美様

居候ふところさみし
秋の風

デイサービスセンター 山越 西邑 久雄様

栗の実や
彈けて何處へ飛んで行く
秋の空

デイサービスセンター 安佐南 田中 キヨ子様

ひぐらしさかわすことばも
またたのし
今年の秋深深として
妻逝きぬ

デイサービスセンター 王塙 大越智 のぶゑ様

佳作

次回予告

ベストケアコンクール 第1回 書道展



ふるって
ご応募下さい！

・「富士」をテーマに書道の作品を募集します！

・募集期間 / 平成22年12月1日～平成23年1月20日